

東南アジアの日本人学校

—子ども達のすこやかな成長に必要な心理社会的支援とは—

全世界に約100校が設置され、約16,000人が学ぶ日本人学校は、現地校との交流などを通して民族や宗教などの多様性について学ぶ機会が提供され、将来のグローバル人材の養成につながることを期待されている（文科省）。しかしその一方で、日本人学校が国内の公立学校や私立学校とは異なる、いわば「第三の教育施設」であるために、国や地方自治体等からの公的支援が不十分で日本語の通じる相談機関が少なく、必要な支援体制が国内同等には整備されていない中で、心のケアが必要な子ども達に対して対応することも少なくない。

本講演会では、学校数や児童生徒数が多い東南アジアの日本人学校に注目する。インドネシアにあるジャカルタ日本人学校の現状を一例として紹介し、どのような心理社会的支援を充実させれば子ども達の心の成長を支え、学びの質を保証していけるのかを検討したい。

ずしだ ゆうこ

講演者：圖子田 優子（ゆいグローバルネット共同代表）

東京工業大学工学部を経て、お茶の水女子大学大学院人間発達科学専攻博士後期課程退学。臨床心理士・公認心理師。公立学校、児童相談所、メンタルクリニック等に勤務後、インドネシアの「ジャカルタマザーズクラブ」に所属し、生活サポートチームの代表として活動。現在、聖心女子学院カウンセラー、相模女子大学非常勤講師、With Kids—海外に住む子ども達の心の健康をサポートする臨床心理士の会—メンバーとして、また「ゆいグローバルネット」共同代表として、ジャカルタ日本人学校における支援等に携わっている。

11.18 [土]

15:00～17:00

（開場14:30）

参加方法

参加費は会場参加・オンライン参加ともに無料
参加登録は下記QRコードより

会場参加

会場 上智大学 四谷キャンパス
6号館2階6-205室

定員 100名（先着順）

申し込み期限 11月16日（木）



オンライン参加

Zoomウェビナーでの参加
（イベント前日にリンクをお送りいたします）

定員 なし

申し込み期限 開始直前まで



問い合わせ

上智大学多文化共生社会研究所

<https://www.inclusivecommunity202041.com/>



Sophia Open | 6th Nov. → 23rd Nov. |
Research Weeks 2023

SOPHIA
10TH
ANNIVERSARY

